



上村地区環境保全向上隊（愛媛県東温市）

- 本地区は愛媛県東温市の西部に位置し、一級河川である重信川の流域にある中山間地域にあり、肥沃な土壌と水利に恵まれ、水田において米麦等を栽培している。
- 農家90戸、非農家38戸の集落単位の活動組織である上村地区環境保全向上隊は、平成19年度に設立された。植栽等の景観形成活動や生物調査等の活動に力を入れており、非農業者を含めた幅広い世帯の地域住民と交流を行っている。
- 地域全体で水路や農道等の草刈り・泥上げを実践しており、地域ぐるみ保安全管理活動が定着している。農業者の減少・高齢化が進む中、若手を巻き込んだ取組を実施中。

【地区概要】

- ・ 取組面積 55.87ha
(田 55.08ha、畑 0.79ha)
- ・ 資源量 水路 24.8km、農道28.0km、
ため池 9箇所
- ・ 主な構成員 農業者、土地改良区、
自治会、老人会、消防団
PTA、公民館、夢クラブ等
- ・ 交付金 約 250万円 (R5)

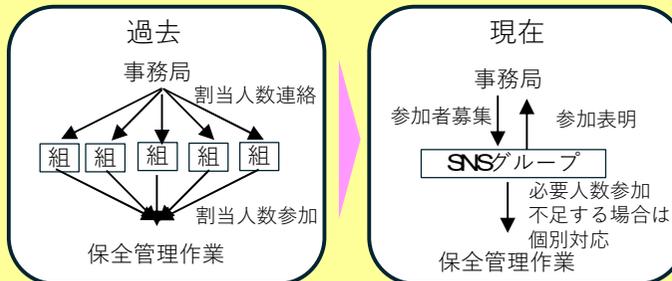
〔 農地維持支払
資源向上支払(共同) 〕

地域の状況や課題

- 集落では農業者の減少・高齢化が進行。
- 農地・農業用施設の保安全管理に当たって、
ため池の堤体の草刈りなど作業そのものが、
高齢者にとっては大きな負担。
- 農家の子息でも草刈機の取扱いの経験者が
減少。経験の少ない者の作業に対する安全
管理への不安も増大。
- 作業可能者の減少により、集落内の各組に
よっては、保安全管理活動への参加割当を満
たすことが困難になる状況。
- 上村地区では、従来より、若手住民の親睦
会（夢クラブ）が代々続いてきた歴史があ
る。
- また、文化祭などの集落単位のイベントを
この親睦会が中心となって運営を支援。
- この連絡には、SNSを使った連絡の仕組
が構築済み。

取組内容

- 草刈りなどの保安全管理活動の働き手を確保する
ことが必要。
- その働き手の能力（草刈機の取扱い等）を高める
ことも必要。
- どのように働き手の能力を高めるか話し合い、外
部講師による草刈機取扱いの講習会を開催。
- 講習会開催と同時にSNSのグループ（草刈アルバイト）
を作成。
- その後の保安全管理活動に当たって、このSNSグルー
プを活用しつつ、人材を確保。



取組の効果

- 講習会への知人、友人の参加により、
講習参加へのハードルが下がる。
- 講習会を受講により、草刈機操作未経
験者の安心感を醸成。
- SNSグループを用いた連絡手段により、
他者の参加状況などから、保安全管理活動
への参加を意識付け。さらには、参加も
決断（彼が参加するなら私も）。
- また、SNSの活用によって参加者の取り
まとめが簡素化。
- 保安全管理活動の若手の参加を通じて、
集落内の農業水利施設の仕組み、機能に
関する知識を継承。
- 個人の負担が軽減され、率先して地域
を守るとする機運が醸成。
- 保安全管理活動の参加者を確保。

平成19年、上村地区の農村環境を保全するため、環境保全向上隊を設立。
 集落内9組からそれぞれ4、5人ずつ選ばれ全体40人程度で年3、4回の草刈りを実施。

農業者の減少・高齢化が進み、同じ人が毎回参加せざるを得ない状況。急斜面の草刈作業は大きな負担。

若い人は草刈機の経験不足により安全な作業に不安。

Step 1 (R4.8)

問題提起

活動組織役員、土地改良区役員、住民で農地保全についての意見交換会を実施。少しでも多くの若者への参加を要請。

草刈機の取扱い方法を学べれば、参加しやすいとの意見！

Step 2 (R4.10)

対応の検討

環境保全向上隊役員会で若手育成、特に草刈機の取扱い指導等も含めて講習会の実施に当たって方法を検討。

15人集めれば、外部講師がくる！

Step 3 (R4.12)

実現に向けた対応1

講習会実施団体と地元での開催方法について相談、検討。

集まりやすい地元集会所で開催し、近くの堤体で実践すれば気軽に参加できるのでは？

Step 4 (R5.1)

実現に向けた対応2

若手中心でSNSグループ（グループ名は草刈アルバイト）を作成。講習会・活動参加者の募集に活用。

SNSを活用すれば若手も集まりやすくなるのではないかな？

Step 5 (R5.6)

まずは講習会

刈払機安全講習会を地元集会所で開催。夢クラブ、消防団、自治会も含めて募集。

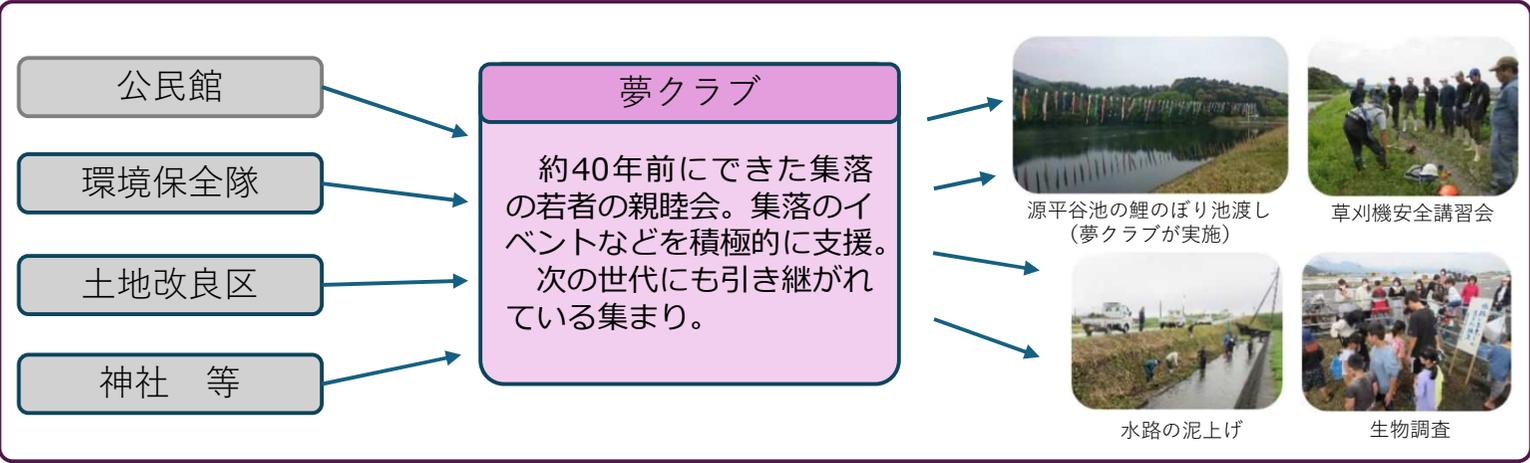
これまで活動に参加したことのない者も含めて15名参加。

Step 6 (R5.6~)

若手の参加

保善管理活動にSNSグループから継続的に十数名が参加。連絡調整も効率化。

活動の合間に、地区内の施設の構造、機能を学習する機会が増加。地域を守る意識も醸成。



今後の展望

草刈りだけでなく、農業用施設の軽微な補修、型枠の作り方、コーティング補修方法、セメントの塗り方などの講習会活動をとおして、「ものづくり」、「ひとづくり」を行い、組織の発展につなげていきたい。